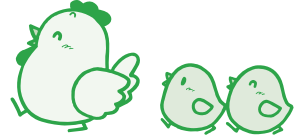


# みんなで子育てを支える

子どもを育てるには多くの手と、多くの人とのかかわりが必要です。親が安心して子育てに取り組めれば、それは子どもの育ちにより良く影響し、やがて家庭や社会にプラスとなってきます。手さぐりで子育てをする人は、「助けがほしい」と声をあげ、そのような人に向かって「お手伝いすることがありますか?」と、声をかけるような社会の実現が今、望まれています。



## 子育て支援はいなべ市の最重要課題

●2005年 次世代育成支援地域行動計画を作成  
「いなべ市に住んでよかった」と思え、子どもを安心して生み育てられる人と人との支え合い・助け合いの精神が大切にされる心豊かなまちづくりをめざして…

取り組み

## 子育て支援サービスの充実

- 子育て支援センターの充実
- ファミリーサポートセンターの開設
- 家庭児童相談室の開設

## 子育て支援センターでは…



すこやかランド(北勢)  
☎72-8488

- ★ブックスタート(6か月児に絵本の読み聞かせ)
- ★満1歳おめでとう訪問(誕生カードをプレゼント)
- ★出前ひろば(地域へ楽しい遊びをお届けします)
- ★子育て講座・子育て相談などを行っています

※ブックスタートをはじめ、子育て支援センターの取り組みについて、次号からより詳しくお知らせします。



つくしんぼ(藤原)  
☎46-8733



遊・友・YOUチャイルド(大安)  
☎77-2657



なかよしひろば(員弁)  
☎74-5829



はっぴい・はあと(大安)  
☎78-0246

## 子育ては迷うもの

子育てに迷いや悩みはつきもの。それはいつの時代でも変わりません。昔は子どもが大勢いて、子ども同士互いに助け合ったり、近所や親戚とのつながりもあり、知らず知らずに子育ての仕方を学んだりしていました。しかし、今の時代はそういった助け合いなどがあまりなくなり、子育てが難しくなっています。なんでも便利になった反面、子育ての環境も変化してきています。迷って悩んで当たり前なのです。

いざ赤ちゃんが生まれてみたら毎日が未知との出会い! 思い描いていたイメージとは裏腹で、「下におろすと泣いてしまう子はどうすればいいの?」「ミルクをみんな吐いちゃった!」「夜中に目がパッチリ昼夜逆転…」こっちが泣きたくなります。こんな時、大切なのは一人で悩まないことです。一人で迷路をさまよわずに、子育て経験者や保健師さんや子育て支援センターなどに相談してみてください。電話でもかまいません。きっと迷いの出口につながるヒントを見つけることができますよ。子育てが楽しくできるように、協力しましょう。

ひとりで悩まないで